ワイン第１６２号

令和2年10月15日

ワイン関係者様　各位

日本ワイナリー協会

【オンラインセミナー開催のご案内】

　日頃から大変お世話になっております。  
　この秋の仕込み峠を越えた頃、新たな日常にも慣れつつあるかと拝察いたします。  
当協会主催のワークショップもコロナ禍の状況に対応し今後は当分の間、オンラインでの開催を予定しております。オンライン開催第１回となる今回はワインに含まれる欠陥臭の確認を含みますので、感染予防に留意し下記のとおり「テロワールを活かすワイン醸造」を全国にハブ会場（別紙１「開催会場一覧」）を設け開催いたします。感染予防に十分ご配慮の上、ご参加のほどお願いいたします。

記

【　**テロワールを活かすワイン醸造**　】

* 講　師　山梨大学ワイン学研究センターエクステンション部門

　　　　　　　　　教授兼センター長　 奥 田　徹  
　　　　　　　　　特任教授　　　　　横森　洋一　　  
　　　　　　　　　准教授　　　　　　岸本　宗和

* 日　時：　12月9日（水）14：30～17：00
* 受講費：　ワイナリー協会会員　2,000円　非会員　3,000円
* 内　容：　醸造課程で生じる品種/産地の個性を損なう各種欠陥臭について

　 　　　欠陥臭がなぜ生じるのか、その発生を回避する方法について  
　　　　　　　　　　欠陥臭を添加したワインで５種の欠陥臭を確認

【受講申し込みと受講方法】

　以下を精読いただき、受講会場、申込と振込期限など間違いのないように別紙２「申込書」にてお申込みのほどお願いいたします。

* 受講可能者：ワイナリー勤務者（日本ワイナリー協会に非加盟ワイナリーでも可）および近い将来のワイナリー創業を目指している方に受講いただけます。ただし加盟ワイナリーを優先しますので定員以上の申し込みがあった場合、加盟ワイナリー外の方は先にお申込みいただいても定員に達した時点でお断りするか、会場の変更をお願いする場合がありますのでご了承ください。
* 開催会場一覧より同県内/同地方内の会場を選び、申込書に受講する会場ほか必要事項を記入しメールにてお申込みください。遠方の会場での受講も可能です。  
  　　例：九州の方は都農ワインと熊本ワインのどちらかを選択できます。  
  　　　　山梨の方が産地訪問を兼ねて九州の会場で受講も可能。
* ワイナリー見学、懇親会等が設定されている会場については、セミナー外の催し参加の有無についてもご記入ください。
* 受講申し込み後３日以内に事務局より確認メールを送ります。確認メール受信後、1週間以内に受講費をお振込みください。振込を確認後、受講証兼領収書をメールにてお送りします。期日までにお振込みがない場合は、キャンセル扱いとなりますのでご注意ください。（紙面での領収書発行は郵送料頂戴をします。当日の領収書発行は致しかねます。）
* 当日会場での受講申し込みは受けられません。また会場での受講料の授受は致しかねますので事前払い込みをお忘れないようにお願いします。
* 欠陥臭を添加したワインの香りをきく「効き香」が含まれますが、セミナー後に運転をしない方は試飲も可能です。
* 「効き香」を除き、受講中はできるだけマスクの着用をお願いします。会場への移動を含めできる限り感染防止に配慮して受講のほどお願いします。
* 当日、発熱などの症状がある場合は受講を控えていただき、欠席する旨を事務局にご連絡ください。

受講申込書送り先　：　[workshop@yoshu.or.jp](mailto:workshop@yoshu.or.jp)

申込締め切り　　　：　令和2年11月27日（金）

受講料振込先　　　： 三井住友銀行　日本橋東支店　普６９７７９６６

　　　　　　　　　　 口座名義　日本ワイナリー協会（ﾆﾎﾝﾜｲﾅﾘｰｷｮｳｶｲ）

　　　　　　　　　　　　　　　　＊問い合わせ先

　　　　　　　　　　　　　　　　　日本ワイナリー協会ワークショップ事務局

　　　　　　　　　　　　　　　　　　workshop@yoshu.or.jp